

株式会社ディー・ディー・エス
EVE FA / EVE MA サポートセンター

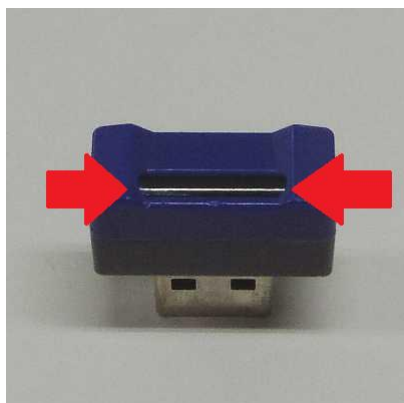
安定した指紋入力を行うために

弊社指紋認証製品を快適にご利用頂くためには、安定した指紋入力を行うことが鍵となります。本資料では、安定した指紋入力を行うためのポイントをご紹介します。

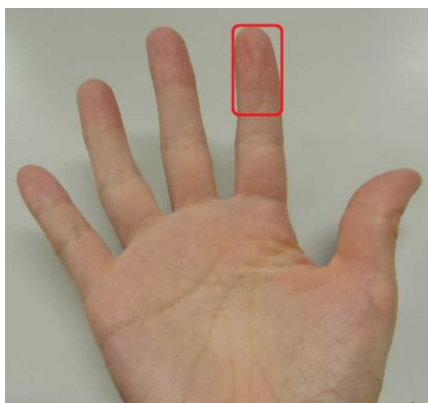
安定した入力を行うための3つのポイントは、次の通りです。

1. 指紋センサーへの指の置き方

黒い棒状の部分が指紋センサーです。センサーで赤枠の部分（指の第一関節から指先まで）の指紋を読み取ります。

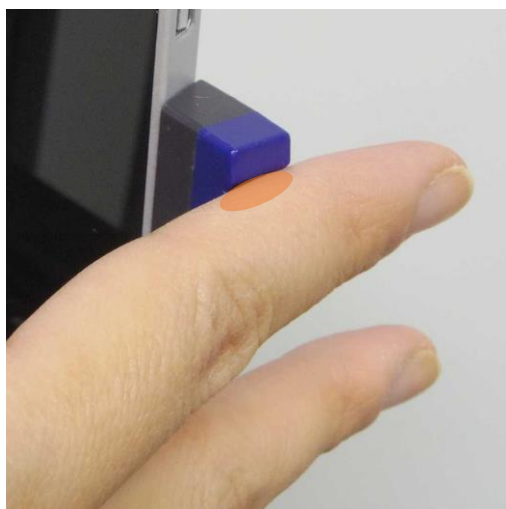


[写真 1]指紋センサーの位置



[写真 2]指紋を読み取る範囲

手の力を抜いてパーの形に開き、入力する指を伸ばします。指の第一関節の少し下に指紋センサーが当たるように指を置きます。



[写真 3]第一関節の少し下に指紋センサーがあたるように指をおいてください。

2. 入力方法

指紋センサーから指が離れないように、腕をまっすぐ引いて指先まで指紋を入力します。



[写真 4] 指が曲がらないように、腕をまっすぐ引きます。

3. センサーの固定

指紋入力時にセンサーが動いてしまうと、安定した入力できません。指紋入力を行わない方の手で本体を支えるなどして、センサーが動かないように固定してください。

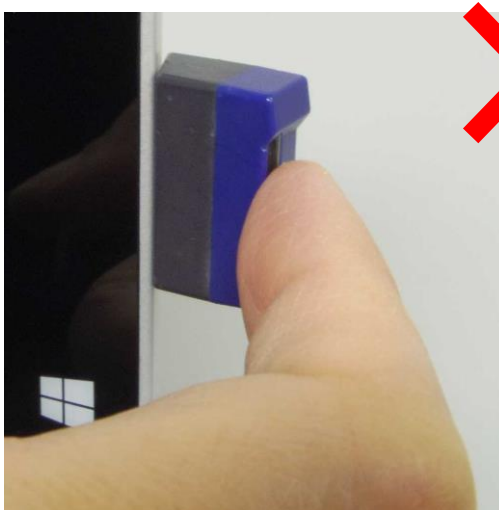
入力が安定しない場合の原因と対策については、下記項目をご確認ください。

確認1:入力時の姿勢は安定していますか?

指紋センサーと腕・指の位置関係が、指紋登録時/照合時とも同じになるように心掛けてください。腕が違和感なく動かせるように入力してください。

確認2:指先だけの入力になっていませんか?

指紋センサーをひっかくような入力では、入力された指紋画像が短くなり照合しづらくなります。



[写真 5] 指をまげて入力すると、指先だけの入力になりがちです。

第一関節の少し下にセンサーが当たる位置から、指はまげずに、腕をまっすぐにひいて入力してください。



[写真 6] 力を抜いてすべての指を軽く伸ばし、指紋センサー上に指をおいてください。

確認3:入力する指だけを伸ばして、指紋入力を行っていませんか?

入力する指一本だけを伸ばして他の指を握ってしまうと、指先だけの入力になりがちです。すべての指を伸ばして力を抜いた状態で入力してください。

確認4：指紋入力時に、指が回転（ローリング）していませんか？

手首をまげて入力しようとする、指が回転することがあります。腕全体をひいて、丁寧に入力してください。

確認5：指紋入力時に、指がセンサーに対して斜めになっていませんか？

指紋センサーの読み取り部分に対して、直交する方向に入力してください。



[写真 7] 指紋センサーの読み取り部に対して、斜めになっていると、安定した入力できません。



[写真 8] 指紋センサーの読み取り部に対して、直交する方向に、指を滑らせます。

確認6：力が入りすぎていませんか？

指紋センサーに指を押し付ける必要はありません。センサーから離れないように軽く触れていれば、指紋入力可能です。

確認7：指紋センサー上の指の速度＝腕を引く速度は適当ですか？

お使いいただいている指紋センサーによって、適当な速度は異なります。リラックスして、正しい姿勢、適当な速度（7cm/秒前後）で、丁寧に入力してください。

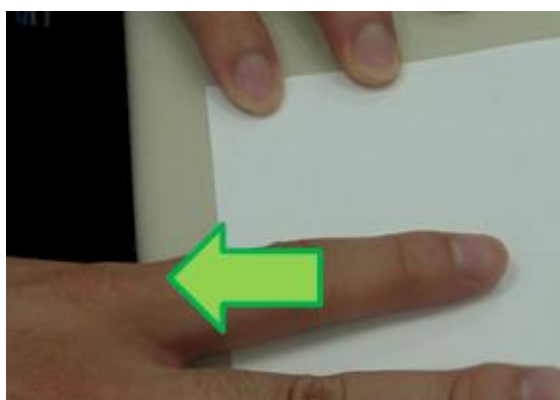
指紋が入力できない、または指紋登録時に何度も指紋入力が必要な方は、下記項目をご確認ください。

確認8:指が湿っていませんか?

多汗症の方や、手を洗った直後などで、指先が湿っている/濡れていると指紋入力が失敗しやすくなります。ハンドクリーム等を使用している方も同様です。指紋入力直前に、「乾いた紙」の上で指を滑らせることで、水分を素早く拭き取ることができます。



[指紋画像 1] 指が湿っていたため、中央から指先にかけて黒くなってしまった指紋画像



[写真 9] 乾いた紙の上に手を置いて滑らせることで、水分を素早く拭き取ることができます。

確認9:手荒れしていませんか?

手荒れにより、表皮がカサカサになったり、剥けていたりすると正しい入力を行っても、指紋画像が安定しません。10指のなかで可能な限り手荒れのない指をお選びになり、登録/照合を行ってください。



[指紋画像 2] 手荒れによって指の表皮が剥がれ、隆線がつぶれた時の指紋画像



[写真 10] 上記指紋画像が撮像された手荒れ指